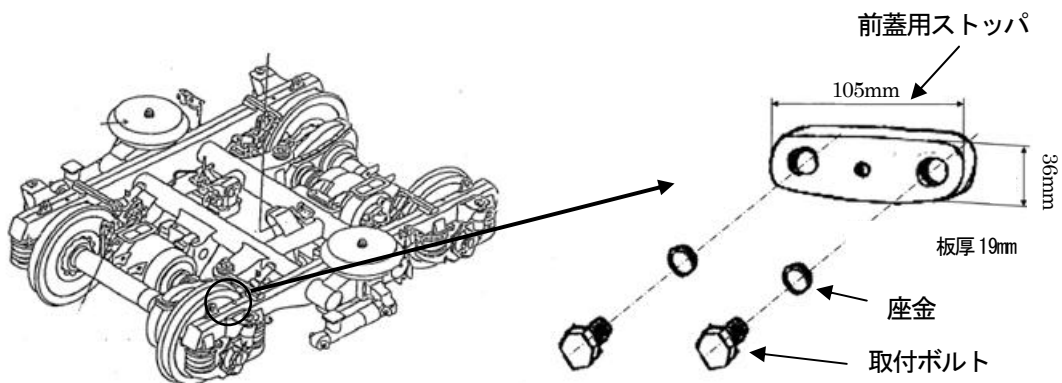


車両部品落失について

1. 発見日時 平成22年9月7日（火） 12時20分頃
2. 場所 JR東海 東京交番検査車両所
(住所：東京都品川区八潮)
3. 概況
 - ・東京交番検査車両所にて、検修作業中に300系J54編成（16両編成）5号車No. 2台車のNo. 6軸箱の前蓋用ストッパ、取付ボルト2本（うち1本については、車両床下フサギ板内にて拾得）、座金2枚が無くなっていることが発見されました。
 - ・前蓋用ストッパは、300系において初めてボルスタレス台車を導入するにあたり、台車枠に対して軸箱の左右方向（車軸方向）の変位を抑制するため、念のために台車枠に取り付けられたものです。
 - ・300系の運行実績により、前蓋用ストッパは必要ないことが判明したため、700系、N700系にはこの部品は搭載されておりません。
 - ・なお、落失した部品は現在発見されておりません。

<前蓋用ストッパ>

横 105mm×縦 36mm×厚さ 19mm、重さ 約 500g、鋼製



※軸箱周辺図については別紙

4. 原因 前蓋用ストッパ取付ボルトの締結不良（推定）
 - ・前蓋用ストッパは通常取り外すものではありませんが、平成22年4月、台車検査時に使用する「台車組立装置」の調整作業に当該の台車を使用し、一時的に前蓋用ストッパを取り外し・取り付けをしたものです。
 - ・この作業は、当該の台車でのみ実施しています。
5. その他 現在、念のため300系全編成（JR東海所属20編成、JR西日本所属9編成）の点検を実施しております